

RACING MOTOR LE MANS SPORTS

H-240S

〈取扱説明書〉

レーシングモーター・ル・マン スポーツをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ル・マン スポーツ・シリーズの性能を十分に発揮させていただくため、取扱説明書をよく読んでご使用下さい。

〈特長〉

1. ローターはダイナミックバルancerによりバランス調整済み。
2. 軸受け部は高精度のベアリング使用によりパワーロスが少ない。
3. アウターケースは磁束のもれにくい1mm厚スチール製。
4. 巻線は全てエポキシ樹脂により固定処理済み。
5. コミュテーターはダイヤモンド研磨により精度が高い。
6. モーターの進角調整が簡単に好みの位置に調整ができます。

〈仕様〉

- ル・マン スポーツ H-240S ……No.1926
- ハイスピードタイプ
- バギー・レーシングカー・ショートレース向

使用 方法

1. リード線の取り付け

リード線はブラシホルダー端子にリード線コネクターを差し込みます。⊕端子に赤コード、⊖端子に白コードを取り付けます。コネクターをはずす時は無理に引っ張らないで下さい。ブラシホルダーが変形することがあります。リード線は端子に直接ハンダ付けした方が電気ロスは少なくなります。

2. コンデンサーの取り付け

コネクターをブラシホルダー端子に止める時、電解コンデンサーのリード線をコネクターのふくらんでいるところにはさんで取り付けして下さい。(イラスト①) コンデンサーは1ヶで十分ですがノイズが発生する場合は付属のマイラーコンデンサーをブラシホルダー端子とエンドベル固定ビスと共にめしているラグ端子にハンダ付けして下さい。(イラスト②) 付属の絶縁パイプをきにかつし、必ずコンデンサーの足にかぶせショートしないよう取り付けして下さい。

3. モーターの取り付け

フロントプレートにあるモーター取付穴(M3)を用いてM3ビス2本で固定して下さい。残り2ヶ所は予備穴です。(イラスト③)

4. タイミングポイント(進角)調整

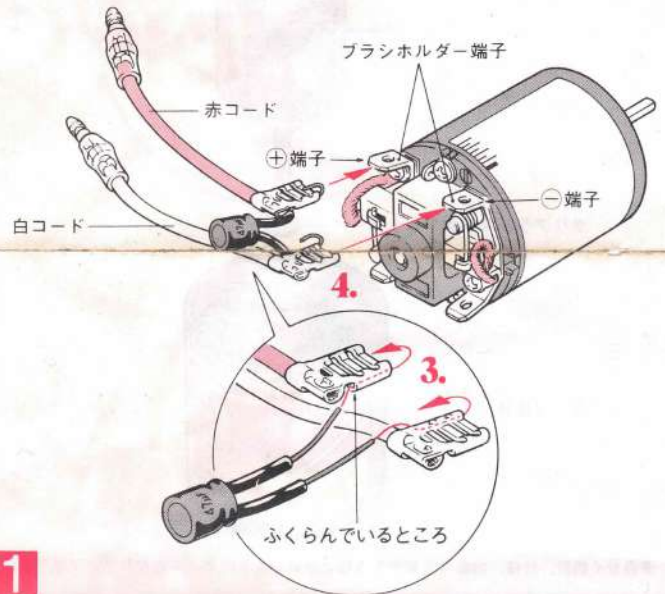
ル・マン スポーツ・シリーズは出荷時にはタイミングポイントは0°(正転、逆転共に無負荷の状態消費電流が一番少ない位置)に設定されています。モーターの出力を上げたい時にはエンドベル固定ビス(2本)をゆるめモーターの回転と逆方向にエンドベルを回して行くとモーターの回転数は上昇し、モーター出力が向上します。タイミングポイントを早めると回転数も上がりますが、消費電流も多くなります。又、逆にタイミングポイントを遅らせると消費電流ばかり増大しますので、タイミングポイントの遅れには注意が必要です。(イラスト④)

5. モーターのブレークイン

コミュテーターとブラシの当りを出すためと軸受け部分の当りを出すためにもならし運転が必要です。ブラシとコミュテーターとの当り面がむらなく当る状態がベストです。

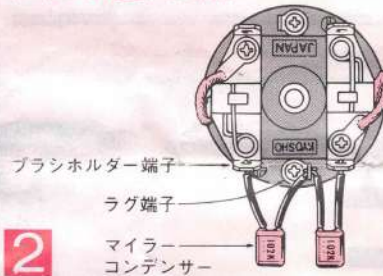
ブレークインは無負荷の状態空回しして行ないます。高電圧でのブレークインは短時間でブラシの当りを出すことができますが、モーターの振動でブラシがジャンプし、きれいな当りがのぞめません。低電圧(3V位)で長時間(10時間位)のブレークインが良いでしょう。又、大きなロードのかかった走行後はブラシとコミュテーター面が焼けたり、よごれたりして出力が低下します。このような時にも7.2Vで15分~30分位空回しを行ないますと、またもとの良い状態にもどります。(モーターチェッカーNo.1896を用いると便利です。)

〈コンデンサーの絶縁〉



1

〈ノイズが発生する場合〉

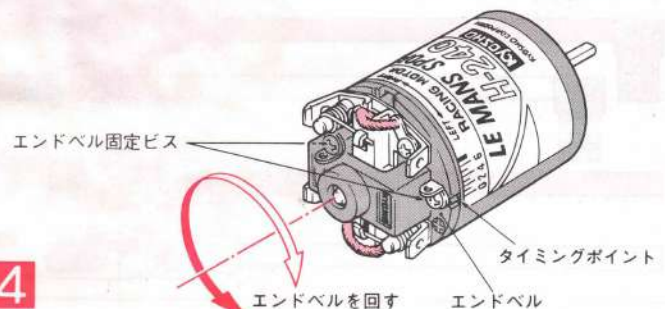


2

モーター取付穴
(A-A' 又はB-B' を使用)

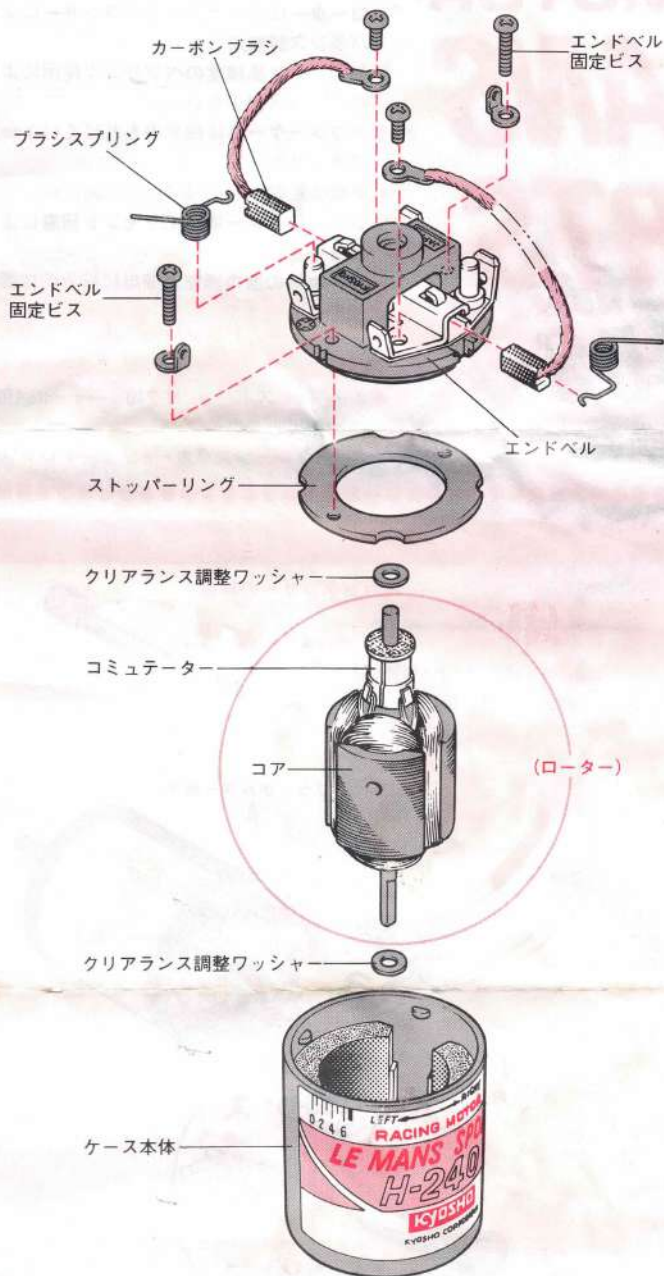


3



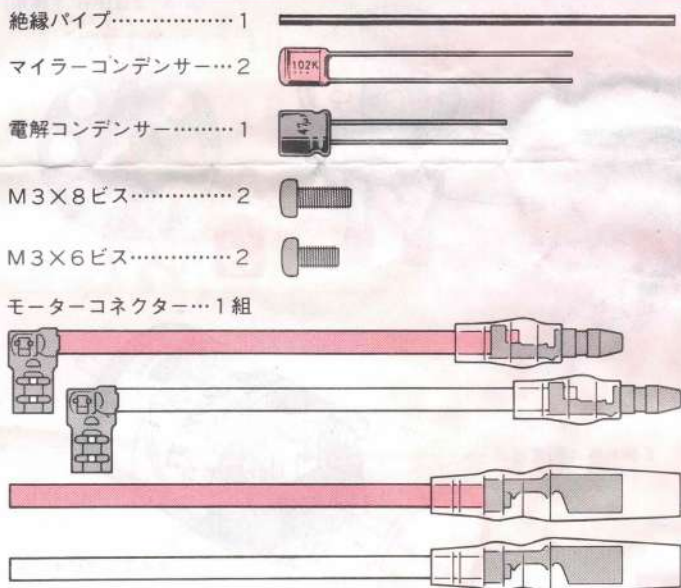
4

分解図



予告なく設計、仕様、内容等を変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

附属パーツ



メンテナンス

モーターの性能を十分発揮させるためにモーターの清掃、点検、調整を行なって下さい。

<分解>

- ①カーボンブラシを引き出す。
- ②エンドベル固定ビス(2本)を抜きエンドベルを取りはずす。
- ③ストッパーリングの凹部をケースの凸部に合わせ取りはずす。
- ④ローターを抜き取る。

<清掃>

- ①コミュテーター部のよごれは目の細かいコンパウンドで軽く磨いて下さい。コミュテーター部の切れ溝部分に入ったカーボンのカスはモーター出力の低下となります。きれいに取りのぞいて下さい。コミュテーター部の清掃後は必ず再度のブレークインが必要です。
(注)コミュテーター部への接点復活剤、オイル等の使用はさけて下さい。
- ②フロント及びリヤの軸受け部には時々粘度の低いオイルをさして下さい。(コミュテーターに付着しないように)
- ③ケース内についたよごれはやわらかい布でふき取って下さい。磁石についた砂鉄等は鉄棒(ドライバー等)を近づけると取ることができます。

<組立>

- ①ローターにクリアランス調整ワッシャーを入れ、ケースに収める。
- ②エンドベルにストッパーリングを仮止めし、ケース凸部とストッパーリングの凹部を合わせはめ込む。
- ③進角マークを0°に合わせ、エンドベル固定ビスをしめ、ブラシをセットする。

ミル・マン スポーツ シリーズ スペアパーツリスト

品番	品名	個数	定価	送料
LM-01	480Sローター	1	1,800	170
LM-02	480Tローター	1	1,800	170
LM-03	240Sローター	1	1,800	170
LM-05	カーボンブラシ	2	300	120
LM-07	ブラシスプリング	4	240	120
LM-08	硅素銅板リング	1	300	170
LM-09	0.7mmローターキット	1セット	1,200	170
LM-10	0.75mmローターキット	1セット	1,200	170
LM-13	480 GOLDローター	1	2,400	170
LM-15	クーリングプレート	1	980	120
LM-16	240SBローター	1	2,000	170
LM-18	メンテナンスキット	1セット	450	120
LM-19	240WSローター	1	2,400	170
LM-20	480WTローター	1	2,400	170
LM-23	モーターコネクタセット	1セット	250	170
LM-24	スポーツH-240Sローター	1	1,600	170
LM-25	スポーツケース本体	1	1,800	170
LM-26	スポーツエンドベルアッセンブリー	1	2,000	120